

- (1) 指定種 「地域連携教育推進校」
- (2) 第4年次の概要

主題	「豊かな心と豊かな表現力をはぐくむ教育」の推進 ～地域の教育力（よさ）を生かす授業の創造と実践を通して～	
願う児童の姿	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の教育力を生かした授業実践を通して，問題解決に向けて意欲的に学ぶ児童 ・共に学習する友達と積極的にかかわりながら相手の話を丁寧に聴き，自分の考えを様々な手段を駆使して示すことができる豊かな表現力を身に付け，ねばり強く追求する児童 	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">《目指す子ども像》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域に誇りを持ち，他を思いやる心を持つ子 ○自ら学び，堂々と自分の考えをわかりやすく話したり，相手の意見を真摯に聴いたりして，共に生きる子 </div> <div style="width: 10%; text-align: center;"> <p>●地域の人材を活用した授業づくり</p> <p>●地域の方々とともに作り上げる家庭生活の基盤</p> </div> <div style="width: 45%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;"><つけたい力></p> <ul style="list-style-type: none"> ○豊かな表現力 ・他を思いやり，豊かに関わる力 ・自己を表現する力 ○ねばり強く追求する力 </div> </div>

(3) 5 年計画

五 年 計 画 の 見 通 し	平成 18 年度	地域と連携した道徳教育をベースにし，豊かな表現力を育てる授業のあり方
	平成 19 年度	地域の教育力を生かし，豊かな表現力を育てる授業のあり方 ～国語学習を中心にして～
	平成 20 年度	地域の教育力を生かし，豊かな表現力を高める授業のあり方 ～確かな読み取りの力をつける国語科指導を中心にして～
	平成 21 年度	地域の教育力を生かし，豊かな表現力を高める授業のあり方 ～確かな読み取りの力をつける国語科指導を中心にして～ ※中間まとめをおこない，成果と課題を明確にする
	平成 22 年度	自主発表会の実施

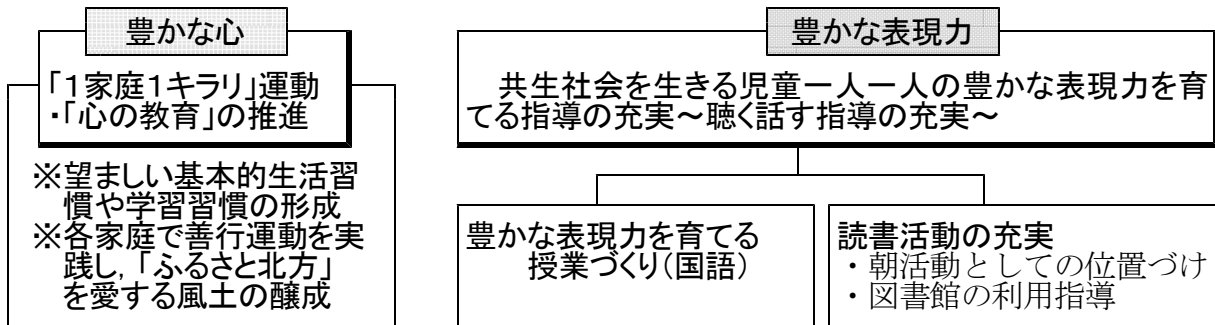
(4) 第3年次までの成果

【平成 20 年度の重点】
<p style="text-align: center;">豊かな表現力を高める授業のあり方 ～国語学習を中心にして～</p>
<p><国語科実践></p> <p>平成 20 年度は，国語科を中心にして，豊かな表現力を育成するための授業づくりについて実践を重ねてきた。平成 19 年度までの地域連携による学習の活性化の成果をふまえて，豊かな表現力を児童が身に付けるために，物語文の各授業において，「一人読み」→「仲間読み」を位置づけ，読み取る力を身に付けながら，自分の考えを様々な表現でできるようにする指導法のあり方を模索してきた。</p> <p>その結果，着実に児童の読む力が身に付くとともに，書く力にも良い結果が出てきており，読書感想文コンクール等での入賞者が多く出るようになってきている。</p> <p><心の教育～道徳教育></p> <p>道徳の時間の指導の充実を図り，授業と道徳的実践をつなげた指導を確かなものにするるとともに，地域にも積極的に授業公開を行った結果，地域の方々の理解が深まり，地域で，共に児童を見ていくという姿が出始めている。</p>

(5) 平成 21 年度(第 4 年次)の重点

豊かな表現力を高める授業の充実
～国語学習を中心にして～

(6) 推進の具体的な方途



地域人材の活用

地域の方々に積極的に授業に参加していただき、実際の体験談や実技などを学びながら、地域の方々にあこがれを持ったり、地域の方々とともに学習をしていき、学習の質を高めるようにする。

豊かな心と豊かな表現力を身につけた子

言葉を吟味し豊かな表現力を高める国語の指導

本に親しみ、豊かな心を育てる読書指導の充実

児童の道徳実践力を高める地域ぐるみの道徳教育推進

読書活動の充実

- ・朝の読書タイムを位置づけ、全校体制で読書に親しめるようにする。
- ・保護者による読み聞かせを行い、読書指導の充実を図る。
- ・図書館の利用指導を推進する。

<1家庭1キラリ>

- 校区内の各家庭に呼びかけ、家庭の教育力向上をめざして、実践を進めていく。
- 学校だよりなどで啓発をおこなう。
- 実践した結果を他の家庭に広める。

<家庭教育のススメ>

- 家庭学習や家庭での生活習慣の確立をめざして改訂版の冊子を配布する。
- 進捗状況などを把握しながら、地域と共に活用の徹底を図る。

◎心の教育を地域ぐるみで推進する

地域へ発信と地域からのアプローチによる「私たちの学校」意識の醸成

- 国語科・総合的な学習の時間等に「地域先生」として、地域の方々を学校に招聘し、地域ぐるみで一体となって教育を推進できるようにしていく。
- 地域ぐるみで、道徳教育を推進し子どもを育てていくために、学校と家庭・地域がいっしょになって、「1家庭・1キラリ」運動を推進し、それを広め合い、さらに大きな運動へと推進していく。
- 児童が開校以来大切にしてきた、全校ゴミ拾い運動や独居老人への手紙、運動会招待等地域に住んでいる人々や環境を大切にしたい取組をさらに充実させ、学校だけでなく、地域の方々にも支援をいただきながら教育を推進していく。